

## 2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	光環境制御シミュレーション小委員会	主 査 名：鈴木広隆 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (光環境運営委員会)	委員長名：岩田利枝 主 査 名：明石行生
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会は、量的質的に適切な光環境を実現するための制御手法とシミュレーション手法についてニーズシーズ両面から検討を行うことを目的としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各 WG のメンバーのニーズシーズを WG 全体で共有し、連携の可能性を検討する。</li> <li>・初年度に検討した連携の可能性に基づき個々の技術を組み合わせる取り組みを行う。さらに小委員会及び WG の活動状況を踏まえてシンポジウムを開催する。</li> <li>・各 WG の 2 年間の活動内容を踏まえ、新たに各 WG のメンバーのニーズシーズを WG 全体で共有する。さらにより高度な技術を組み合わせる取り組みを行う。</li> <li>・4 年間の活動を取りまとめたシンポジウムを開催する。</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし	
	主査：鈴木広隆 (神戸大学) 幹事：加藤未佳 (金沢工業大学) 委員：市原真希 (大成建設)、大塚俊裕 (清水建設)、加藤元紀 (日建設計)、小島義包 (大林組)、小林光 (東北大学)、杉鉄也 (竹中工務店)、原直也 (関西大学)、平島重敏 (旭硝子)、細淵勇人 (秋田県立大学)、本間睦朗 (静岡理科大学)、向健二 (パナソニック)、宗方淳 (千葉大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	光・視環境制御 WG 省エネルギー性はもちろんのこと、視的快適性や健康などヒューマンセントリックな視点も踏まえ、光環境制御技術のトップランナーを対象に情報収集を行い、普及に向けた課題や評価手法に関する課題等を整理し、それらの解法を探る。 昼光制御シミュレーション WG 光環境のシミュレーション技術及びその結果に基づく機器の制御方法の技術についての最新情報を収集し、かつ委員同士の持つ技術を組み合わせる新たな制御シミュレーション手法の開発等に取り組む。	
2017 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：なし

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む) 他に光・視環境制御 WG2 回、昼光制御シミュレーション WG2 回(小委員会と合同開催)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. WG を頻繁に開催してメンバー同士の持つ技術を共有することで、ニーズシーズを WG 全体で共有することができた。また、WG と小委員会の合同開催や、WG メンバーによる報告などを通して連携の可能性を検討することができた。よって、達成度は良好であったと考えられる。
委員会活動の問題点 ・課題	特になし